茨建協ニュース

IBAKENKYOU NEWS

2024.8 NO.661

茨城のお祭り

石岡のおまつり　9月14日（土）、15日（日）、16日（月・祝）

「石岡のおまつり」の正式名称は「常陸國總社宮例大祭（ひたちのくにそうじゃぐうれいたいさい）」。大きな人形や囃子連が乗った大迫力の山車や、各町によって違う幌獅子、大神輿の露払いをするささら、伝統的な年番制度など、たくさんの見どころがある。

CONTENTS

- チャレンジいばらき建設業者表彰式
- 北関東３県建設業協会が合同会議
- 協会けんぽと健康づくり包括協定を締結
- 水戸支部が全建の社会貢献表彰を受賞

発行：一般社団法人 茨城県建設業協会　〒310-0062 茨城県水戸市大町 3-1-22　029-221-5126（代）　編集：日本工業経済新聞社・水戸支局

http://www.ibaken.or.jp/

優れた30社10名に栄誉

～チャレンジいばらき～　第66回建設業者表彰

茨城県は７月 25 日、「2024 年度～チャレンジいばらき～第 66 回建設業者表彰式」を県庁講堂で執り行いました。栄えある受賞者は、知事表彰「建設ＤＸ賞」11 社、知事表彰「優秀技術者賞」５名、知事表彰「若手・女性技術者賞」５名、農林水産部長表彰５社、土木部長表彰 10 社、企業局長表彰４社です。まことにおめでとうございました。

優秀施工の建設業者や技術者が受賞しました

表彰式では、大井川和彦知事が受賞者の栄誉を称え、「この表彰は、建設業のさらなる発展に資するため、優秀な成績で工事を実施した建設業者と技術者を称えるために実施しております。今回は、業界の課題である 2024 年問題の解決に向け、生産性の向上や業務の効率化等に果敢にチャレンジし、他の模範となる成果をあげられた方々に対し「建設ＤＸ賞」を、建設業をリードする方々や、次世代を担う若手や女性の方々に「優秀技術者賞」、「若手・女性技術者賞」を『知事表彰』として授与させていただきました」と紹介。

そして「受賞された皆さまには、今後とも、技術の研さんに励まれるとともに、新たな取り組みにも積極的にチャレンジしていただき、新しい茨城づくりに、なお一層のご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます」とあいさつしました。

半村登県議会議長が祝辞を寄せ、本県建設業の発展を祈念。

本会からは、受賞者の方々に記念品を贈り、栄誉を称えました。

茨城県の建設業者表彰は、建設業の健全な振興発展のため、生産性の向上や働き方改革、労働環境改善による担い手の育成・確保等の新たな取り組みへの積極的なチャレンジを促進するために行っています。

知事表彰「建設DX」賞 は11社

第 66 回　茨城県建設業者表彰　受賞者

知事表彰「建設 DX 賞」建設業者（11 社）

商号名称	代表者名	所在地	工事名	工事箇所
鈴縫工業㈱	鈴木　達二	日立市	一般国道 349 号 玉簾大橋耐震補強工事（その2）	日立市 東河内町
市村土建㈱	市村　　順	石岡市	一般県道石岡田伏土浦線 道路改良舗装工事	石岡市 高浜
福井建設㈱	笠川　忠二	石岡市	一級河川恋瀬川 河川掘削工事（その 2）	かすみがうら市 下志筑
小貫建設㈱	小貫　高幸	結城市	主要地方道筑西三和線 道路改良舗装工事	結城市 粕礼
橋本建設㈱	橋本　直行	ひたちなか市	茨城港常陸那珂港区 F－1 地区盛土工事	ひたちなか市 長砂
㈱髙野工務店	髙野　　潔	那珂市	一般県道静常陸大宮線 道路改良工事（その 1）	那珂市 下大賀
日高見建設工業㈱	根本　和明	稲敷市	一般県道江戸崎下総線 道路改良舗装工事	稲敷市 桑山
海老根建設㈱	柳瀬　香織	大子町	一般国道 118 号 道路改良舗装工事（その 1）	大子町 北田気
栗山工業㈱	栗山　秀樹	美浦村	一般県道上新田木原線 道路改良舗装工事	美浦村 木原
松浦建設㈱	松浦　一久	阿見町	一般国道 125 号 道路改良舗装工事（その 36）	阿見町 島津
㈱新井建設工業	新井　　孝	境町	一般国道 354 号 道路改良工事（その 4）	境町 大歩

知事表彰「優秀技術者賞」主任（監理）技術者（５名）

氏名	所属建設業者名	所在地	工事名	工事箇所
吉田　靖夫	市村土建㈱	石岡市	一般県道石岡田伏土浦線 道路改良舗装工事	石岡市 高浜
吉田　茂生	櫻井建設工業㈱	龍ケ崎市	経営体育成基盤整備事業　利根西部地区　第1－2工区仕上整地工事	利根町 早尾
萩原　　忍	桂建設㈱	牛久市	一級河川乙戸川　大和田新橋橋梁下部工事（A 2）	牛久市 久野町
鈴木　俊介	常総開発工業㈱	神栖市	鹿島港 防砂堤ケーソン据付工事	鹿嶋市 平井
紀　　潤一	松浦建設㈱	阿見町	りんりんロード 筑波休憩所改築工事	つくば市 沼田

知事表彰「若手･女性技術者賞」主任（監理）技術者（５名）

氏名	所属建設業者名	所在地	工事名	工事箇所
笹山　良樹	鈴縫工業㈱	日立市	第２号海岸防災林造成 事業工事	大洗町 成田町
大貫　椎菜	福井建設㈱	石岡市	一級河川恋瀬川 河川掘削工事（その 2）	かすみがうら市 下志筑
橋本　将一	橋本建設㈱	ひたちなか市	茨城港常陸那珂港区 F－1 地区盛土工事	ひたちなか市 長砂
森内美枝子	㈱森内建設	潮来市	経営体育成基盤整備事業　牛堀3期地区　第2－5工区排水路工事	潮来市 永山
萩原　美和	㈱萩原	潮来市	一般県道谷原息栖東庄線 常陸川大橋橋梁塗装修繕工事	神栖市 太田

農林水産部長表彰（５社）

商号名称	代表者名	所在地	工事名	工事箇所
㈱タカノ重機土木	高野　博文	古河市	農村地域防災減災事業　潜水防除事業 新郷2期地区　新郷排水機場吐水槽工事	古河市 鳥喰
櫻井建設工業㈱	櫻井　俊一	龍ケ崎市	経営体育成基盤整備事業　利根西部地区第1－2工区仕上整地工事	利根町 早尾
㈱小林建設	小林　信昭	常陸太田市	第１号緊急予防治山事業工事	常陸太田市 小菅町
㈱森内建設	森内　重一	潮来市	経営体育成基盤整備事業　牛堀3期地区　第2－5工区排水路工事	潮来市 永山
森建設㈱	森　　寛樹	筑西市	県営畑地帯総合整備事業　武井2期地区　第2工区道路改良工事	結城市 武井

土木部長表彰（10 社）

商号名称	代表者名	所在地	工事名	工事箇所
菅原建設㈱	若松亜紀子	水戸市	主要地方道水戸鉾田佐原線 橋梁耐震補強工事（その 1）	大洗町 大貫町
田口建設工業㈱	田口恵一郎	水戸市	主要地方道石岡城里線 道路改良舗装工事（その 5）	水戸市 有賀町
㈱大貫工務店	大貫　茂男	水戸市	茨城港大洗港区海岸 第２ふ頭防潮堤整備工事	大洗町 磯浜町
佐々木建設㈱	佐々木征史	土浦市	急傾斜指定地　東真鍋町７ 急傾斜地崩壊対策工事	土浦市 東真鍋町
㈱コウキ建設	根本　博行	取手市	竜ケ崎第一高校 体育館床改修工事	龍ヶ崎市 平畑
㈱塚原建設	塚原　健一	牛久市	北竜台アパート９号棟 長寿命化工事	龍ヶ崎市 小柴
横信建材工業㈱	横須賀　靖	ひたちなか市	一般国道 245 号 交差点改良工事	ひたちなか市 部田野
白田工建㈱	白田　唯雄	桜川市	真壁高校 体育館他外部改修工事	桜川市 真壁町飯塚
常総・塚田特定建設工事共同企業体	石津　正美	神栖市	鬼怒小貝流域下水道　水処理施設２系 1/2 土木建築工事	下妻市 中居指
樋口土木㈱	樋口　　薫	阿見町	主要地方道土浦竜ケ崎線 箱型函渠工事	阿見町 小池

企業局長表彰（4 社）

商号名称	代表者名	所在地	工事名	工事箇所
㈱八木組	八木　孝昌	ひたちなか市	県央広域工業用水道事業 配水管布設工事（その 3）	ひたちなか市 馬渡
㈱茂木工務店	茂木伊津夫	潮来市	鹿島工業用水道事業　配水管布設（耐震化）工事（2工区）	神栖市 東和田
㈲菅谷工務店	菅井　真紀	鉾田市	鹿行広域水道用水供給事業 送水管本移設工事（東関道）	行方市 小幡
細谷建設工業㈱	細谷よしの	河内町	江戸崎土地造成 宅盤造成工事	稲敷市江戸崎みらい

茨城県建設業者表彰　対象工事

令和５年度内に完成した茨城県発注工事（土木、建築、農業土木、企業局）の 500 万円以上の 2304 件の中から工事成績が 80 点以上の 532 件が選ばれ、選定委員会で選定された。

時間外労働、担い手確保を提案

茨城　栃木　群馬　北関東３県建設業協会合同会議

茨城県、栃木県、群馬県の建設業協会による第43回合同会議が７月25日、栃木県宇都宮市の宇都宮東武ホテルグランデで開催されました。議題として本会は「時間外労働の罰則付き全面適用後の課題」「専門工事業の担い手確保と処遇改善」について提案。両県の取り組みを聞くなど、地方建設業の課題について意見を交換しました。また、国土強靱化計画について、国に対し足並みをそろえて５カ年加速化対策を上回る事業予算の確保を訴えていくことを確認しました。

石津茨城県会長

谷黒栃木県会長

青柳群馬県会長

３県の課題などを協議しました

開催県である栃木県建協の谷黒克守会長は「自然災害や家畜伝染病が相次ぎ、建設業への期待は日増しに高まっている。社会的使命を果たすには、一定の事業量と適正な利潤が不可欠。担い手の確保育成、処遇改善に向け、切磋琢磨し業界の発展につなげたい」とあいさつ。

本会の石津健光会長は「設計労務単価は12年連続で上昇し、少しずつ改善している。しかし物価高騰、自然災害の頻発、インフラＤＸへの対応、時間外労働の上限規制といった課題が山積している。同じ悩みを抱える北関東３県が手を携え、解決の糸口を見つけたい」と述べました。

群馬県建協の青柳剛会長は「地元テレビ局や地方紙、ＮＨＫと災害情報発信協定を締結。協会の情報システム『ぐんケン見張るくん』を活用し、災害情報を共有する」と報告しました。

会議には、各県建協の正副会長などが出席。来賓として国土交通省宇都宮国道事務所の笹木和彦所長、栃木県県土整備部の谷英夫部長、笹沼政行参事兼技術管理課長が参加。

栃木県建協は、国土強靱化実施中期計画の早期策定、強靱化予算の補正予算対応ではなく当初予算への組み込みを提案。国土強靱化５カ年加速化対策が令和７年度までの時限的で、改正国土強靱化法が成立し予算の恒久化が望まれると提起。

３県建協とも、強靱な国土づくりだけでなく、地域経済の活性化、地方創生、地域の守り手である建設業の安定を図る上でも不可欠な事業と認識しており、全国各地で大規模自然災害が頻発・激甚化する中、安定的で切れ目ない予算の確保が極めて重要と強調しました。

その他、群馬県建協は「設計労務単価の設定」「適正な工期設定に伴う適正な間接費の計上」、栃木県建協は「国土強靱化」に加え「地球沸騰による熱中症対策」を提案しました。

なお、次期当番県は茨城県に決まりました。

協会けんぽと

「健康づくり」で協定締結

本会の石津会長（右）と協会けんぽの内田支部長（左）が協定書を手に記念撮影

本会は７月30日、全国健康保険協会茨城支部と「健康づくりの推進に向けた包括的連携協定」を締結しました。協定により本会は、同支部の支援を受けながら労働者の健康管理、会員企業の健康経営の普及に力を入れていきます。協定について本会の石津健光会長は「協定は、会員企業の健康経営を推進し、会員企業の従業員とその家族、業界で働く方々の健康増進と健康寿命の延伸、労働災害の防止に寄与できる」と期待を寄せました。

水戸支部

防疫活動で全建表彰

水戸支部（田口恵一郎支部長）は７月26日、全国建設業協会の令和６年度建設業社会貢献活動推進月間中央行事で「社会貢献・ＳＤＧｓ功労者表彰」を受賞しました。水戸支部は、笠間市の養鶏場で発生した高病原性鳥インフルエンザについて、昨年11月27日から12月３日まで土木委員会所属の６社延べ31人が処分鶏の埋却処理などを実施。「地域の安全・安心を守る」という社会的使命を果たしたことが評価されました。

土木委員会

令和6年度事業を協議

土木委員会（鶴田哲男委員長）が７月２日に開かれ、令和６年度の事業計画などを話し合いました。令和６年度も発注者との意見交換、講習会などを予定し、生産性や技術力の向上、担い手の確保につなげます。鶴田委員長は「皆さんのご協力を得ながら、実りある運営をさせていただく」とあいさつ。また、６月12日に美浦中学校で実施した建設業出前授業のようすが報告されました。

建築委員会

円滑施工へ県と意見交換

建築委員会（松浦一久委員長）は８月５日、茨城県土木部の建築指導課・営繕課・住宅課・検査指導課との意見交換会を水戸市の協会本部で開催。総合評価方式の「施工計画」の評価基準、民間工事の働き方改革などをテーマに、円滑な施工確保へ意見を交わしました。松浦委員長は「国や県などと連携を図り、課題の解決に取り組み、地域の守り手という社会的使命を果たしていく」とあいさつしました。

労務費基準作成と契約調査

第３次担い手３法第１弾
９月１日から施行されます

本年６月に成立した第３次担い手３法のうち、建設業法および入札契約適正化法の改正で、改正規定の第１弾が９月１日に施行されます。施行されるのは「建設工事の労務費の基準の作成・勧告」、「建設工事の請負契約の締結状況の国土交通大臣による調査・公表・報告」。

建設業法第 34 条により、中央建設業審議会が、建設工事における適正な労務費の基準を作成し、勧告できるようになりました。労務費の基準は、同審議会にワーキンググループを設置し、検討することになっています。

また建設業法第 40 条の４により、国土交通大臣は、建設工事の請負契約の適正化および建設業従事者の処遇を確保するため、必要な調査を行い、その結果を公表できるようになりました。調査結果は、次の施策に生かせるよう、必要に応じて中建審に報告することになります。調査には「建設Ｇメン」が当たります。

調査は、元請下請調査や建設Ｇメンが行う立入調査とは異なり、広範な対象に対して契約関係の見積書や契約書などを調べます。中央建設業審議会が労務費の基準を作成する前に、現状で契約している中で労務費がどの程度あるかなどの情報を集めておくイメージです。

そのほか、資材高騰に伴う労務費のしわ寄せ防止、現場技術者の配置の合理化等のＩＣＴを活用した生産性の向上に関する規定は、法成立から６カ月以内に施行される予定です。

また、通常必要な労務費の額を著しく下回る見積もりや契約の禁止、工期ダンピング対策の強化などについては、１年６カ月以内で施行の予定です。

熱中症予防対策に万全を！

本会に対して茨城県土木部長より、熱中症予防対策の周知徹底の依頼がありました。

猛暑で気温と湿度が上昇している状況下では、注意力の低下に起因する工事事故や、熱中症による労働災害が多く発生することが懸念され、熱中症予防対策の徹底や現場作業の見合わせ、現場休工の判断が重要になります。

そのため、熱中症警戒アラートの発表や暑さ指数（ＷＢＧＴ）が 31 を超えるとき又はそれが予測されるときは、現場休工を検討。工程上、作業継続が必要なときは、受注者は従事者に対し十分な熱中症対策を講じることが重要になります。

会員の皆さまの安全対策の徹底をお願いいたします。

支部活動報告

太田支部

災害時の細目協定更新

太田支部（梅原基弘支部長）は７月１日、茨城県常陸太田工事事務所（鈴木敬所長）と締結している災害時の応急対策業務の細目協定を更新しました。地震（震度５弱以上）発生時に道路パトロールを行っていますが、河川パトロールを追加。出水に伴う河川パトロールも加わりました。梅原支部長は「地域の安全・安心を守る団体として、しっかりと対応していきたい」としています。７月 24 日には細目協定の基づく説明会も開催しました。

太田支部

働き方改革推進へ説明会

太田支部（梅原基弘支部長）は７月 12 日、働き方改革に関する説明会を開催。「働き方改革関連法等と魅力ある職場について」などを研修しました。梅原支部長は「説明会では、時間外労働等の話でも大枠の部分しか行われないので、説明が終わった後、個別でもいいので話を聞きに行ったりして、知識を蓄え、それぞれの会社に戻ったときに生かしていただきたい」と望みました。

常陸大宮支部

除草工事の知識学ぶ

常陸大宮支部（高野潔支部長）は７月３日、茨城県常陸大宮土木事務所（柳岡隆所長）、茨城県造園建設業協会県北支部（永島利浩支部長）と共に、草刈り安全などに関する現場担当技術者安全講習会を開催。道路除草、刈払い機の安全について学びました。高野支部長が「皆さんが除草工事に従事されるが、けがや事故を起こさないことが大前提。講習を役立てて下さい」と語りました。

高萩支部

県高萩工事と意見交換

高萩支部（秋山光伯支部長）は７月４日、茨城県高萩工事事務所（飛田貢所長）との意見交換会を開催。高萩工事の主要事業や建設業の担い手の中長期的な育成・確保に向けた取り組み、工事事故防止対策、盗難防止対策などの説明を受け、意見を交わしました。秋山支部長は「所長をはじめ皆さんのご指導を守って、一生懸命やっていきたい」と意気込みを述べました。

竜ヶ崎支部

労災防止へ安全講習会

竜ヶ崎支部（細谷武史支部長）は７月 13 日、茨城県竜ケ崎工事事務所（井上和則所長）と公共工事における安全講習会を開催。技術者ら約 50 人が、労働災害の現状や事故防止に向けた取り組みについて学びました。細谷支部長は「業界特有の墜落・転落事故を減らすことが、労働災害撲滅への近道だと考える。緊張感を持ち、現場全体で安全衛生活動に取り組むことが重要」と語りました。

筑西支部

無災害施工へ安全講習会

筑西支部（白田唯雄支部長）は７月４日、茨城県筑西土木事務所（寺田明弘所長）と令和６年度第１回安全講習会を支部（会員が対象）とウェブ（会員外が対象）にて開催。「無事故八策」や建設業の安全衛生対策の推進などを研修しました。白田支部長は「労働災害は減少傾向にあるが、発生事例などを学んで、災害のない施工に努めていただきたい」とあいさつしました。

太田支部 活動報告 献血活動に102人参加

太田支部（梅原基弘支部長）は7月3日、常陸太田合同庁舎で献血活動を実施。会員など102人が協力しました。太田支部の献血活動は平成25年から毎年実施し今回で13回目。梅原支部長は「今後も社会貢献に努めていく」と話しています。

鉾田支部 活動報告 100人が道路美化に汗

鉾田支部（羽生義隆支部長）は7月3日、茨城県鉾田工事事務所（佐藤啓司所長）と道路美化清掃活動を実施。約100人が鉾田市内と道の駅たまつくり周辺で朝早くから汗を流しました。美化活動は8月10日の「道の日」に合わせて行っていましたが、猛暑を避け実施しました。

常総支部 活動報告 女性職員が研修視察

常総支部（中川原勇支部長）は7月17日、女性職員研修視察を行いました。参加した33名は、埼玉県深谷市の渋沢栄一記念館、旧渋沢低中の家を訪れ、「道徳経済合一説」の理念などを研修。交流の機会ともなり、有意義な活動となりました。

建設フェスタ 2024 10月5日(土)に開催

「建設フェスタ2024」の第1回実行委員会（櫻井俊一委員長）が7月4日に開かれ、10月5日（土）に笠松運動公園特設会場（ひたちなか市）で開催することが決定しました。無事開催に向け、会員の皆さまのご協力をお願いいたします。

会員の動向

〈代表者変更〉

▽潮来支部

石津産業㈱　石津　稔 → **石津　直美**

知ってほしい、より安心の制度
法定外労災補償制度 建設共済保険
お問い合わせ 公益財団法人 建設業福祉共済団
フリーダイヤル 0120 - 913 - 931
URL：https://www.kyousaidan.or.jp/
掛金負担が軽減
手厚い補償
労働者と企業のリスクをカバー